

■施策評価シート 17-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	上下水道				
基本方針	水の安定供給		基本方針に関連するSDGsの目標	6 持続可能な都市と居住地を確保する 	11 積極的行動で持続可能な開発目標を実現する 	14 海洋資源を保護する 	17 パートナーシップで持続可能な開発を実現する 	
施策番号	17-01-①	施策名	上水道施設の更新・災害対策と維持管理					

施策の概要

安全で安定した水を供給するため、浄水場や配水管等、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	1日を超える継続した断水件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0	0	0	0
実績値	0	0	0	0	

成果指標実績に対するコメント

成果指標である「1日を超える継続した断水件数」は0件であった。
引き続き、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行い、安全で安定した水を供給する必要がある。

施策の達成度評価

令和4年3月に策定した第2次草津市水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

第2次草津市水道ビジョン[経営計画(経営戦略)]に基づき、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努める。安全で安定した水を供給する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
給配水管修繕事業	上下水道施設課	○	計画的に水道施設の点検・調査を行い必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
配水管更新事業	上下水道施設課	○	草津市水道ビジョンに基づき、配水管の更新による耐震化を効率的に行なった。
浄水場施設管理事業	北山田浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために、計画的に水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	北山田浄水場	○	草津市水道ビジョンに基づき、浄水場の計画的な更新と災害対策を実施した。
浄水場施設管理事業	ロクハ浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために、計画的に水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	ロクハ浄水場	○	草津市水道ビジョンに基づき、浄水場の計画的な更新と災害対策を実施した。

■施策評価シート 17-01-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
給水管整備更新事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道施設課
水道台帳管理事業	上下水道施設課
配水給水事務	上下水道施設課
配水管移設事業	上下水道施設課
配水管整備事業	上下水道施設課
路面復旧事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道総務課
量水器取替事業	上下水道総務課
給配水管維持管理事業	給排水課
配水給水事務	給排水課
上水供給事務	北山田浄水場
浄水場維持管理事業	北山田浄水場
浄水場運転管理事業	北山田浄水場
水質検査事業	北山田浄水場
上水供給事務	ロクハ浄水場
県水受水事業	ロクハ浄水場
浄水場維持管理事業	ロクハ浄水場
浄水場運転管理事業	ロクハ浄水場
水質検査事業	ロクハ浄水場

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 17-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	上下水道				
基本方針	水の安定供給		基本方針に関連するSDGsの目標	6 持続可能な都市と居住地を確保する 	11 積極的な行動を通じた持続可能な開発 	14 海洋資源の持続可能な利用 	17 パートナーシップで持続可能な目標を実現する 	
施策番号	17-01-②	施策名	上水道事業の健全経営					

施策の概要	
持続可能な水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。	

成果指標(単位)	「水の安定供給」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	47.3	47.5	47.7	47.9
実績値	47.1	45.8	45.3	49.4	

成果指標実績に対するコメント	
市民意識調査の結果、「水の安定供給」に満足している市民の割合は前年度に比べ4.1ポイント増加し、目標値を達成することができた。上水道事業の健全経営に対する市民の評価が表れたものと考える。	

施策の達成度評価	
第2次草津市水道ビジョン【経営計画(経営戦略)】に基づき事業運営を行った結果、料金の10%還元を継続して実施し、安定した水道サービスの提供や当期純利益の確保など一定の効果を得る事ができた。	

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方	
昨今の物価高騰の状況を注視しながら効率的な事業運営と経営基盤の強化に取り組むとともに、イベント出展等による水道水の安全性とおいしさのPRなど、啓発と利用促進に努める。	

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度(主要事業のみ)	達成度評価理由
水道企画経理事務	上下水道総務課	○	適切な経理や財務処理を行い、健全経営に努めた結果、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
水道啓発事務	上下水道総務課
水道総務事務	上下水道総務課
水道料金徴収事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 17-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	上下水道				
基本方針	下水道の安定運営			基本方針に関連する SDGsの目標	6 持続可能な開発目標 	11 積極的で持続可能な 都市をつくろう 	14 海を豊かに 	17 パートナーシップ で目標を実現しよう
施策番号	17-02-①	施策名	下水道施設の更新・災害対策と維持管理					

施策の概要

快適な生活環境を保全するため、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	36.8	37.0	37.2	37.4
実績値	36.6	37.8	38.8	40.4	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、下水道の安定運営に満足している市民の割合は、前年度より1.6ポイント増加した。
引き続き、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行い、快適な生活環境を保全していく。

施策の達成度評価

下水道事業第8期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

下水道事業第9期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、下水道施設の適切な維持管理に努める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
汚水管渠等維持管理事業	上下水道施設課	○	計画的に下水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
汚水管渠整備事業	上下水道施設課	○	下水道事業第9期経営計画に基づき、管更生工事や耐震対策工事を行った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
流域下水道建設負担金事務	上下水道施設課
行政区域外流出負担金事務	上下水道総務課
流域下水道維持管理負担金事務	上下水道総務課
汚水管渠等維持管理事業	給排水課

成果達成度の表示について

- 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 17-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	上下水道				
基本方針	下水道の安定運営			基本方針に関連する SDGsの目標	6 持続可能な開発目標 	11 積極的な都市開発 	14 生きの循環 	17 パートナーシップで持続可能な世界 
施策番号	17-02-②	施策名	下水道事業の健全経営					

施策の概要

持続可能な下水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	36.8	37.0	37.2	37.4
実績値	36.6	37.8	38.8	40.4	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「下水道の安定運営」に満足している市民の割合は前年度に比べ1.6ポイント増加し、目標値を達成することができた。下水道事業の健全経営に対する市民の評価が表れたものと考える。

施策の達成度評価

草津市下水道事業第9期経営計画(経営戦略)に基づき事業運営を行った結果、安定した下水道サービスの提供や当期純利益の確保など一定の効果を得る事ができた。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

昨今の物価高騰の状況を注視しながら効率的な事業運営と経営基盤の強化に取り組むとともに、下水道事業への理解と関心を深めるため、広報活動を行う。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
下水道推進事務	上下水道総務課	○	適切な経理や財務処理を行い、健全経営に努めた結果、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
下水道使用料賦課徴収事務	上下水道総務課
受益者負担金等賦課徴収事務	上下水道総務課
水洗便所改造資金貸付事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。